

大田市新不燃物処分場建設計画説明会への再抗議文

平成 21 年 2 月 2 日に「大田市不燃物処分場建設計画説明会への抗議文」を大田市長宛てに届けました。

地元住民への事前の相談がないままに、宅野を新不燃物処分場の最終候補地としたことを問題とした請願署名であるのに、市はこれを意図的に曲解し、あくまでも宅野に建設することを前提とした説明会を一方的に開こうとしています。これはまったく住民感情を無視した行為と言わざるをえません。

また、大田市長宛ての抗議文であるのに、これに関しての回答が市長名でなく、衛生処理場からの FAX であったこと。このことにも抗議します。

去る 2 月 4 日の大原自治会館の説明会では、富田市民生活部長から「宅野の自然と生活環境を守る会」に対し、「妨害をするな」「出て行ってくれ」という発言がありました。宅野住民の請願を取りまとめた住民グループとしては、市が開催するすべての説明会に立ち会い意見を述べる責任があります。それに対して、富田部長のこの暴言は聞き逃すことのできないものであり、富田部長にはその場で謝罪を求めました。この発言に対し、監督責任のある市長の見解をお聞かせ願います。

市の一方向的な説明会の強行により、2 月 4 日にはせっかくお集まりいただいた住民の方々との話し合いはほとんどできない状態となりました。よって、今後の現地での話し合いについては、必ず「宅野の自然と生活環境を守る会」との事前協議のうえ、日程及び内容を改めて定め、行うよう、重ねて強く要望します。

下記、大田市としての回答を文書にてお願いします。

記

- 1 2 月 4 日の富田部長の発言に関しての市長の見解をお聞かせ願いたい
- 2 今後の現地での話し合いについては、必ず当会との事前協議を行うこと
- 3 住民の合意を得ずに、宅野地内での「測量調査、地質調査、生活環境影響評価調査、地権者説明等」を行わないこと。またこれらの予算計上を行わないこと

平成 21 年 2 月 5 日

大田市長 竹腰 創一 殿

宅野の自然と生活環境を守る会 代表 山上光俊